

新居浜市総合文化建設委員会 第1回 会議録

1. 日時	平成23年4月21日(木) 13:00~15:40
2. 場所	新居浜市市民文化センター1階第7中会議室
3. 出席者	<p>委員長 松久勝利</p> <p>委員 安孫子尚正 石川猛 伊藤公一 伊藤嘉秀 井上和志 宇野喜美恵 合田定子 坂上公三 篠原雅士 武田信之 田邊憲司 直野由美子 好井和樹 藤田優 山本光博 渡邊哲郎</p> <p>市長 佐々木龍</p> <p>企画部長 田中洋次</p> <p>総合文化施設室長 赤尾恭平 ” 副室長 菅春二 ” 係長 藤田英友 ” 山内貴志 池田淳子</p> <p>(株)日建設計 4名 (株)トータルメディア開発研究所 4名</p>
4. 欠席者	委員 福本美喜和
赤尾室長	<p>定刻がまいましたので、ただ今から、第1回新居浜市総合文化施設建設委員会を開催いたします。</p> <p>開催にあたりまして、新居浜市市長 佐々木龍がごあいさつ申し上げます。</p>
市長	<あいさつ>

赤尾室長	本事業につきましては、構想段階より市民協働で進めてまいりましたことから、具体的な設計に関してもこれまでと同様に市民の皆様と検討するために、新居浜市総合文化施設建設委員会を設置することといたしました。
藤田係長	それでは、新居浜市総合文化施設建設委員会について藤田よりご説明いたします。 < 説 明 >
赤尾室長	委員会設置要綱の説明が終わりましたことから、引き続き、委員長の選出に移りたいと思います。どなたか選出について、ご意見ございませんか？
篠原委員	過去に開催し、検討してきました委員会の委員長でもありましたし、これまでも文化施設の検討にご尽力いただいた松久先生ではいかがでしょうか。
赤尾室長	他にございませんか。 (異議なし)
赤尾室長	松久委員さん、よろしいでしょうか。
松久委員長	< 受 諾 >
赤尾室長	それでは、委員長は松久委員さんに決定いたしました。松久委員さん、委員長席にお移りください。 松久委員長に、一言ごあいさつをお願いいたします。
松久委員長	< 委員長あいさつ >
赤尾室長	それでは、これからの進行は、委員長をお願いいたしたいと存じます。
松久委員長	これから議題に入る前に、事務局と二、三打ち合わせをしたいと

	<p>思いますので、少し休憩をとらせてください。</p> <p style="text-align: center;">－ 休憩 －</p>
設計事務者紹介	<p>日建設計は施設の建築の設計の方を担当して、トータルメディアさんは運営企画・展示設計を担当して、この2社が一つになって素晴らしい施設を目指したいと思います。</p>
松久委員長	<p>それでは、会議を進める前に会議の公開、非公開について決定する必要があるそうなのですが、市民協働という観点から、当委員会も設置された経緯もありますので、原則公開という形で行いたいと思いますが、どうでしょうか？</p>
委員一同	<p>(異議無し)</p>
松久委員長	<p>それでは、建設委員会を再開させていただきます。まず、会議の進め方、スケジュール等について事務局よりお願いいたします。</p>
赤尾室長	<p>これから約8回の会で設計計画をまとめる予定です。 全員の方が8回の会に揃うのはかなり難しいと思います。 美術館 小劇場 あかがね・企画運営の三つの分科会にさせていただきます。</p>
松久委員長	<p>異議が無いようですので、3つの分科会にて作業を進めていくこととします。 ところで、3つの分科会を進めていくにあたり、分科会をまとめる委員さんをどなたか決めていただき、設置要綱にもあります委員長をサポートする副委員長になっていただきたいと思います。 委員長の私は美術館の代表させていただきます、それぞれの分科会の代表者を決めていただいて 副委員長という立場でまとめの仕事をお願いしたい。</p>
委員一同	<p>(異議無し)</p>
松久委員長	<p>ではその分科会のとりまとめになっていただける方について何かご提案はありますか？</p>

委員一同	(提案なし)
松久委員長	提案がないようですが、事務局で何らかの案はありますか？
赤尾室長	小劇場については、ご自身もコーラスをされている 元生涯学習 大学長 山本光博さん、あかがね文化は、太鼓祭り推進協議会の副 会長でもいらっしゃる 連合自治会副会長 坂上公三さんをお願い できたらとおもいますが。
松久委員長	事務局から提案がございました案につきまして異議や質問等ござ いますか？
委員一同	(異議無し)
松久委員長	続きまして、総合文化施設計画概要について、事務局より説明を よろしくお願いいたします。
菅副室長	<理念とイメージについて説明>
山本委員	なぜ大きいホールを造らないのか。
菅副室長	駅前の施設は「新文化創造の拠点」と位置付けさせていただき、 現在の文化センターは体育文化課のほうで楽屋の改修をして使う計 画です。
山本委員	ありがとうございました。
伊藤委員	郷土美術館についてはどうですか？
菅副室長	昭和 25 年の建物であと 6 年で築 65 年の建物ですので一般のお客 様に入っていただくのは具合が悪い。郷土美術館の美術の機能は新 美術館に移動し、収蔵庫として使っていきたい。ただ、資料が死蔵 しないように自然科学などの資料につきましては、県総合科学博物 館など二次的な施設で活用していただく案もあります。
石川委員	小劇場の 250 座席はどこから出た数字ですか？

菅副室長	小劇場は高校生たちと、ワーキングを重ねながら 150 席という案が出てきましたが、鴻上さんの舞台など、また、収益の問題から 250 席になろうかと思います。
松久委員長	3つの柱のスペースの兼ね合いもあります。小規模のもの、グループによる興業は計画していません。
好井委員	大まかなラインが決まっている中で、ここで議論した内容はどの程度反映されるのか？
赤尾室長	「予算と機能」は今まで 40 年積み上げてきた結果なので動かさない。これから出る意見に関してはそれぞれの項目の中で最大限活用していきたい。皆さんにはこれからの運営を含めてのご意見を出していただいて、できる限り反映していきたいと思います。
松久委員長	それでは、3月に行われましたプロポーザルにおきまして第1位となりました日建設計・トータルメディア開発研究所 設計共同企業体より説明をよろしくお願いします。
(株)日建設計	<主に外観と設計プロポーザル案の説明>
松久委員長	ただ今説明のありました総合文化施設計画について、ご意見ご質問等をお願いします。
直野委員	E Vやエスカレーターはありますか？
川島代表	来場車用のE Vと美術品等を運ぶ大きなE Vは備えています。エスカレーター、舞台の搬入方法はこれからの検討になります。
石川委員	小劇場は全体からのバランスからの規模との説明がありましたが、資料の内容はどう決めたのか。座席 60センチのイスが果たして観客に優しい施設なのか。設計者の意図は何か。
赤尾室長	事務局で作成した資料をもとに設計をお願いしました。 小劇場作ることになった経緯を踏まえますと、出演する方と観客の一体感を持つところを重視しました。しかしこれは決定ではありません

	ません。
石川委員	250 座席の規模では機能性は制限されてくるのではないか。
川島代表	稼働式の座席にするという選択肢もあります。メンテナンスコストの点、舞台を広げた方が使いやすいなどは今後の課題です。250 席はコンサートホールとして使用中の機能とのすみわけを整理が必要です。劇場としては良い席数です。
赤尾室長	観客席と出演者が一体感を持つことができる席数です。しかし興業としては成り立たない。いまからのご議論の中でいいものを作りたいと思います。
川島代表	多機能とはなんでもできるということではなく、使用目的を想定して複数の機能を持たせることでなら予算のなかでできる限りやっていきたいと思います。
宇野委員	美術展示室の構造はどのようになっていますか？
川島代表	これから検討していきます。今回は全国の美術館で最も使われている基本的な提案をしました。実際の使い道に則した変更をこれからしていきたい。
赤尾室長	建築の中から制約が出てくるかも知れませんがよろしくお願ひします。
(株)カブガイ開発研究所	<事業計画案 プロポーザル案の説明>
松久委員長	次回の会議につきましては、5月下旬を目処に行いたい為、これから委員の皆様のご都合を確認させて頂くため、配布資料4の次回開催日希望調査票にご記入をよろしくお願い致します。又記入ができました方から回収させていただきますので、ご連絡ください。
藤田係長	次回開催日につきましては、後日調査票をもとにご連絡いたします。その他、何かございませんでしょうか。無いようでしたら、これで第1回建設委員会を終わります。お疲れ様でした。

